



【夏休み特別企画】
『夏休み自由研究応援プロジェクト 2025』

今年の那須平成の森は、夏休み特別企画を新しく企画しました。
その名も、『夏休み自由研究応援プロジェクト 2025』！
夏的那須平成の森の自然を楽しんでいただきながら、自由研究の題材に活用できるような学びもある内容を実施予定です。
子どもも大人も楽しむことができる、標本、うんち、ライトトラップ、イモムシ、冬虫夏草などなど…夏ならではのトピックスが勢ぞろい！

【那須平成の森の新たな見所となるのか？】
「シロヤシオの群落は咲いたのか?!」

前回お伝えした、自由散策エリアのシロヤシオ群落ですが…今年はツツジ類全般の花付が良く、多くの花を咲かせてくれました！しかし、たくさん咲いたのは群落の中でも崖沿いの急斜面…。見に行くには少々危険な場所です。
どうやらシロヤシオの特性として、午前には日に晒され午後は日が陰る場所を好むらしく、そのような場所は那須平成の森では崖沿いになるようです。
果たして崖沿い以外のシロヤシオも日差しが届くように工夫すれば咲くようになるのでしょうか？色々挑戦したいですね！

【草原復活を目指して…】
「ふれあいの森」草地づくりイベント開催！

6/7 (土)、ふれあいの森で BOTANIST 財団様の助成による「草地づくり」プログラムをふれあいの森で開催しました (実施主体：那須高原自然学校)。刈込鋏で笹を刈ったり、埋土種子の発芽を目指して、スコップで土を掘り返しました。
汗をかきながらの作業は想像以上に大変で、那須を開拓した人々の苦労を実感。完成した草地は太陽がまぶしく、寝転ぶと心地よい空間に。
那須にはかつて草原風景が広がっていたそうで、どんな植物が芽吹くか楽しみです！

▲2024 年 6 月 1 日撮影。動画はこちらからどうぞ！

【センサーカメラがとらえた森を紹介】
子どもたちとかけた巣箱を訪れたのは…?! ①

昨年 5 月 25 日、子どもたちと一緒にかけたこの巣箱。かけてから 1 週間ほどで、カメラにはネズミでもリスでもない、樹上に暮らす齧歯類「ヤマネ」の姿が！！
出入口を樹幹側に向けて出入りし辛くしているのも、空を飛んで来る小鳥ではなくヤマネに使ってもらいたかったから！
嬉しいことに、ヤマネが訪れてくれました～♪
しかし残念なことに、このまま巣を作って冬越しまではしてくれなかったようで、どこかへ通勤中の休憩所代わりだったようです…。今年こそは巣として使ってくれると嬉しいです。